

GPS 首輪による個体移動状況調査について

1. これまでの GPS 首輪の装着状況

平成 17 年度から、人工衛星を利用した測位システム (GPS 首輪) を導入し、行動圏把握を行ってきた。平成 17 年度に東大台で 4 個体、平成 19 年度に西大台で 3 個体、平成 20 年度に西大台で 4 個体に装着した。平成 21 年度は、現在までに東大台で 1 個体、西大台で 1 個体の計 2 個体に装着済みである (表 1)。

表 1 大台ヶ原におけるニホンジカへの GPS 首輪の装着状況

年度	個体 ID	地域	装着日	装着状況 (装着日数)	データ 回収状況	備考
平成 17 年度	584	東大台	7 月 24 日	脱落済み (325 日)	平成 18 年 6 月 14 日 回収済み	
	585	東大台	7 月 21 日	脱落済み (322 日)	平成 18 年 6 月 14 日 回収済み	
	586	東大台	7 月 21 日	脱落済み (322 日)	平成 18 年 6 月 14 日 回収済み	
	587	東大台	6 月 23 日	脱落済み (427 日)	平成 18 年 8 月 24 日 回収済み	
平成 19 年度	1569	西大台	11 月 17 日	脱落済み (508 日)	平成 21 年 4 月 8 日 回収済み	
	1570	西大台	11 月 18 日	脱落済み (382 日)	平成 20 年 12 月 4 日 回収済み	死亡
	5872	西大台	12 月 2 日	装着後不明	未回収	消失
平成 20 年度	5852	西大台	8 月 11 日	脱落済み	平成 21 年 9 月 27 日 回収済み	
	5862	西大台	8 月 12 日	脱落済み	平成 21 年 10 月 18 日 回収済み	
	5842	西大台	10 月 1 日	脱落済み	放獣後すぐに脱落 データなし	
	1758	西大台	10 月 2 日	脱落済み	平成 21 年 10 月 18 日 回収済み	
平成 21 年度	1795	東大台	6 月 24 日	装着中	平成 21 年 10 月 19 日 一部回収済み	
	1792	西大台	9 月 20 日	装着中	未回収	

※個体はすべて成獣メス

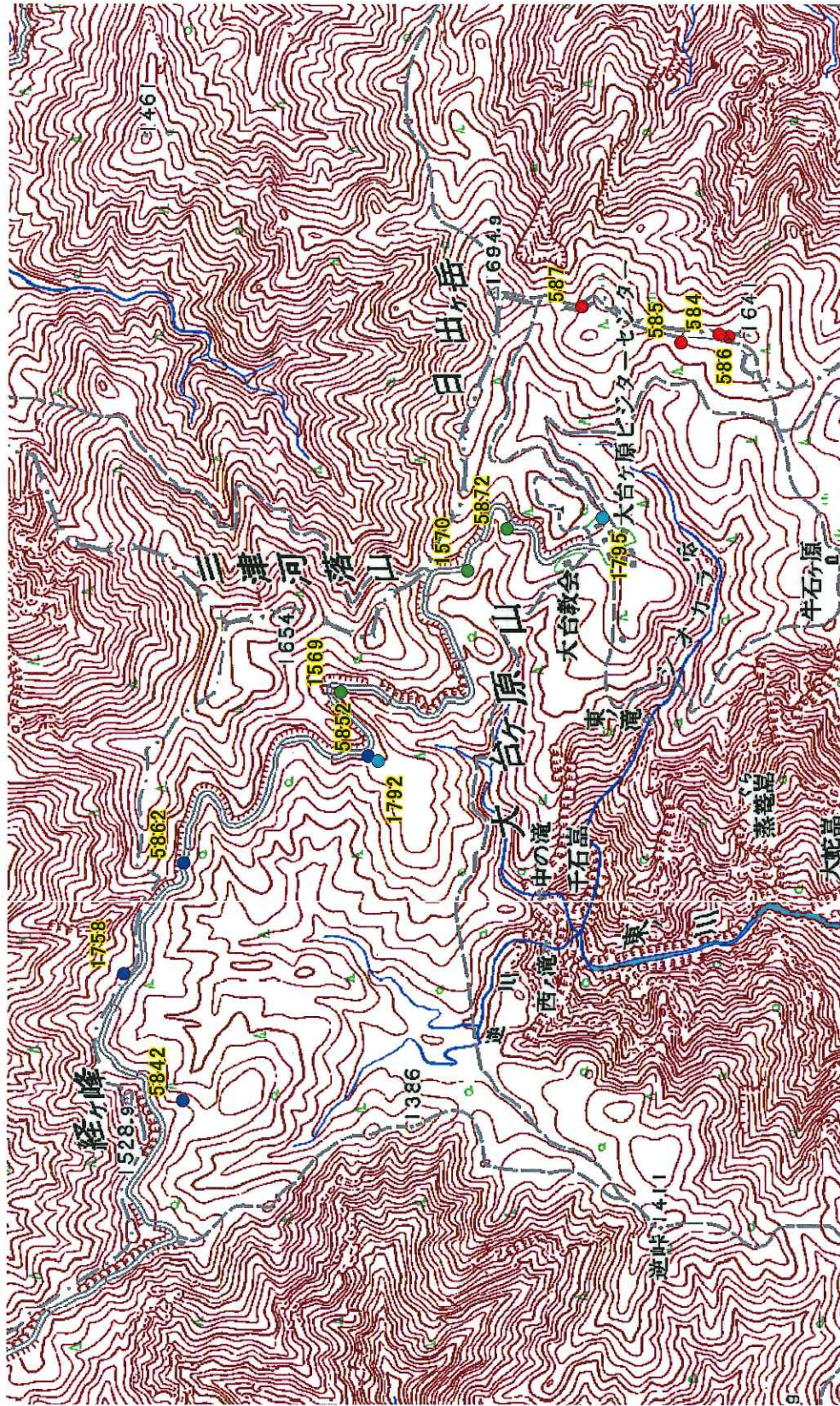


図1 GPS首輪個体捕獲位置 (●:平成17年度捕獲、●:平成19年度捕獲、●:平成20年度捕獲、●:平成21年度捕獲)
 注) その場放獣のため放獣位置は同上

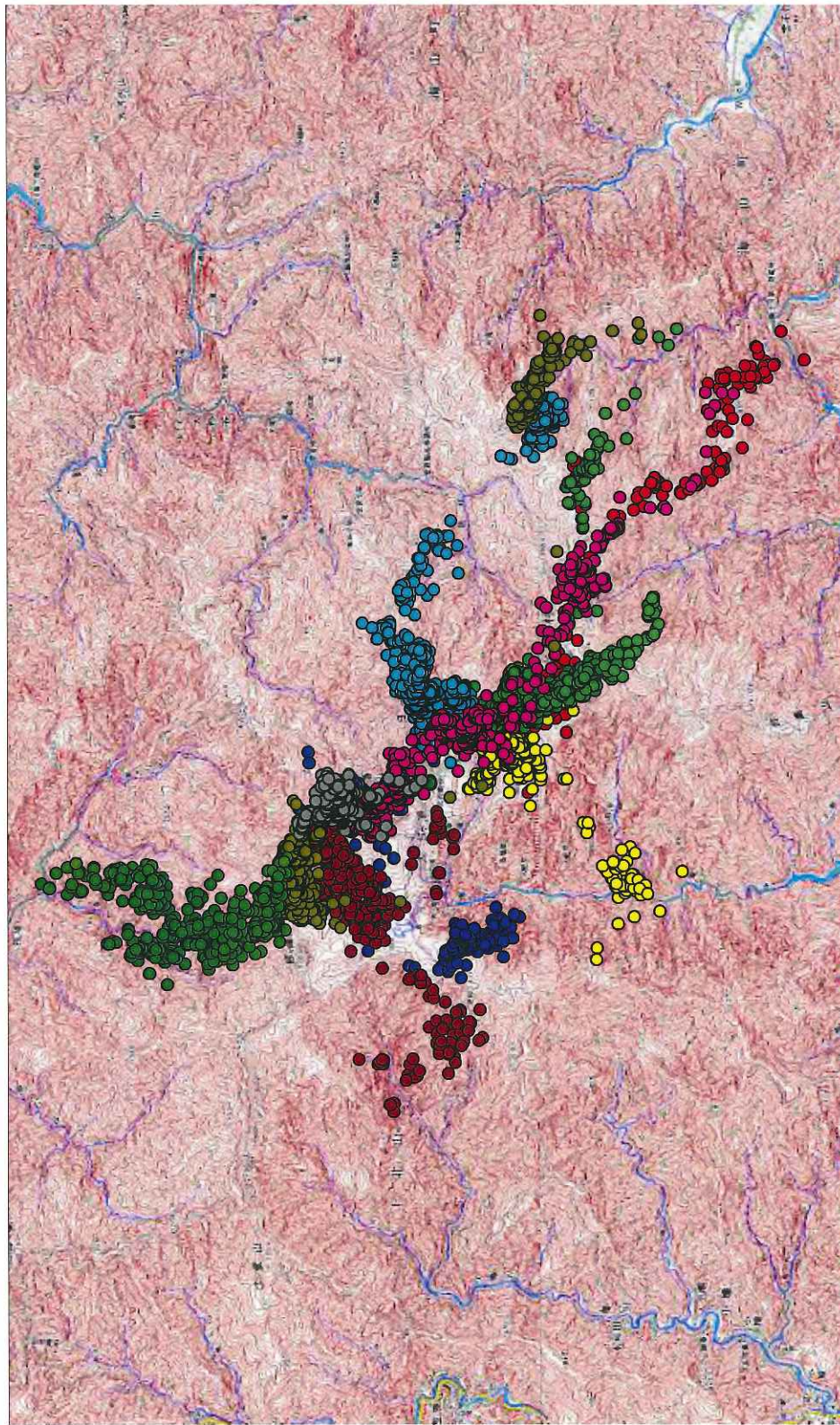


図2 平成17、平成19、平成20、平成21年度GPS首輪装着個体の移動状況
 ● : ID584、● : ID585、● : ID586、● : ID587、● : ID1569、● : ID1570、● : ID5852、● : ID5862、● : ID1758、● : ID1795

1-2 積雪量とシカの移動

積雪量は平成 19 年度より大台教会の本堂近くで計測をおこなっている。平成 19～20 年の積雪は平年より遅く、2 月から 3 月にかけて積雪量が増加し、3 月上旬がピークであった。それに対して、平成 20～21 年は 1 月上旬から増加し、ピークが 1 月中旬であった。

積雪深とシカの標高移動の年次変化を図 3～7 に示した。積雪深は大台教会のデータを使用し、積雪データのある 19 年度以降に首輪を装着した個体のみを図化した。

シカの標高移動は、3 個体は積雪と連動していたが、別の 1 個体は積雪の始まる時期の 2 カ月前に移動を開始していた。その後暫く標高の低い場所に滞在した後、融雪に合わせて標高の高い場所に移動した。さらに別の 1 個体は、基本は標高の低い場所を利用し、夏場のみ標高の高い場所を利用していた (図 3～7)。

これまで大台ヶ原で首輪を装着したシカでは、積雪期を除いたすべての時期で標高の高い場所を利用するパターン (図 3～図 5)、春から夏の展葉期に標高の高い場所を利用し、落葉期には標高の低い場所に移動するパターン (図 6)、普段は標高の低い場所を利用し、夏のみ標高の高い場所に移動するパターン (図 7) が確認されている。

積雪の始まる時期の 2 カ月前に移動を開始していた個体は、これまでの調査の中で新たに確認されたものであり、生態学的な知見の蓄積という意味でも移動要因等、今後解明していく必要がある。

1-3. 今後の検討方針

植生等基礎的な情報及び調査データを基に大台ヶ原におけるシカの動態をモニタリングし、個体数調整に活かしていく。

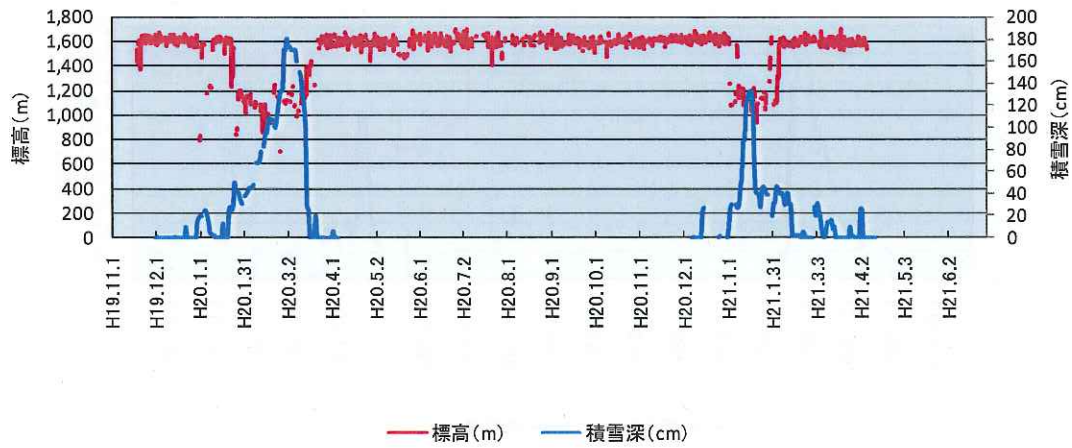


図3 ID1569の標高移動状況

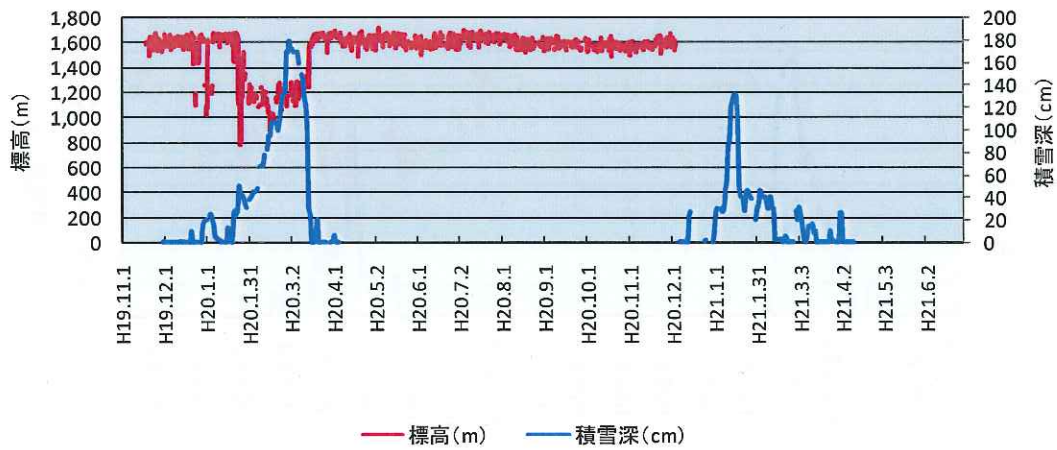


図4 ID1570の標高移動状況

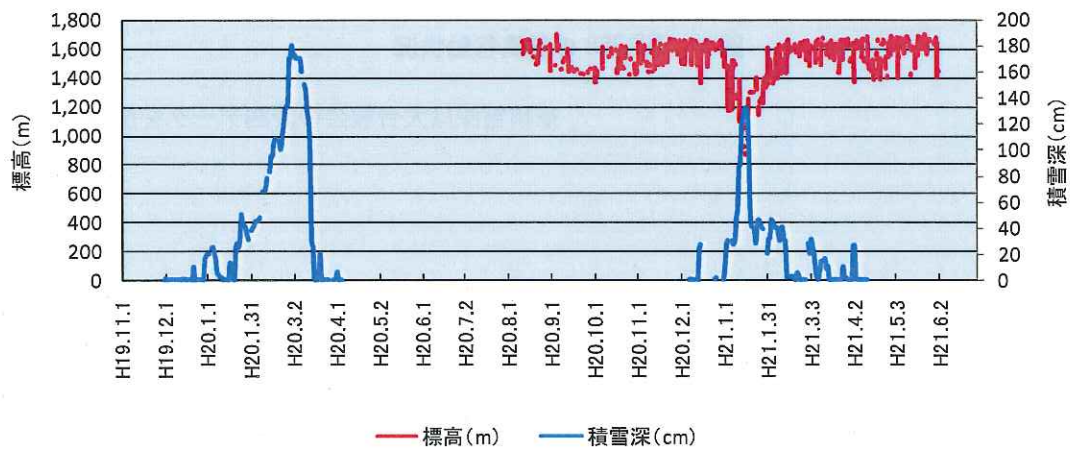


図5 ID5852の標高移動状況

※積雪深は大台教会の計測データを使用

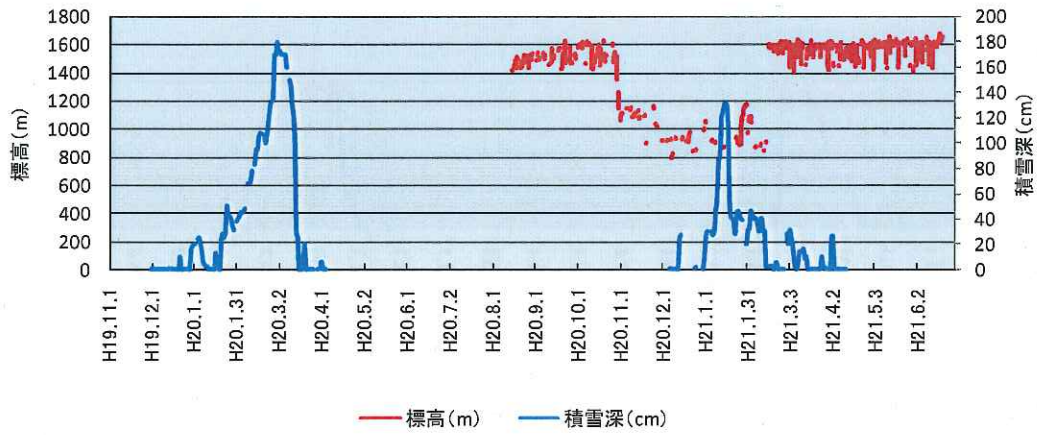


図6 ID5862の標高移動状況

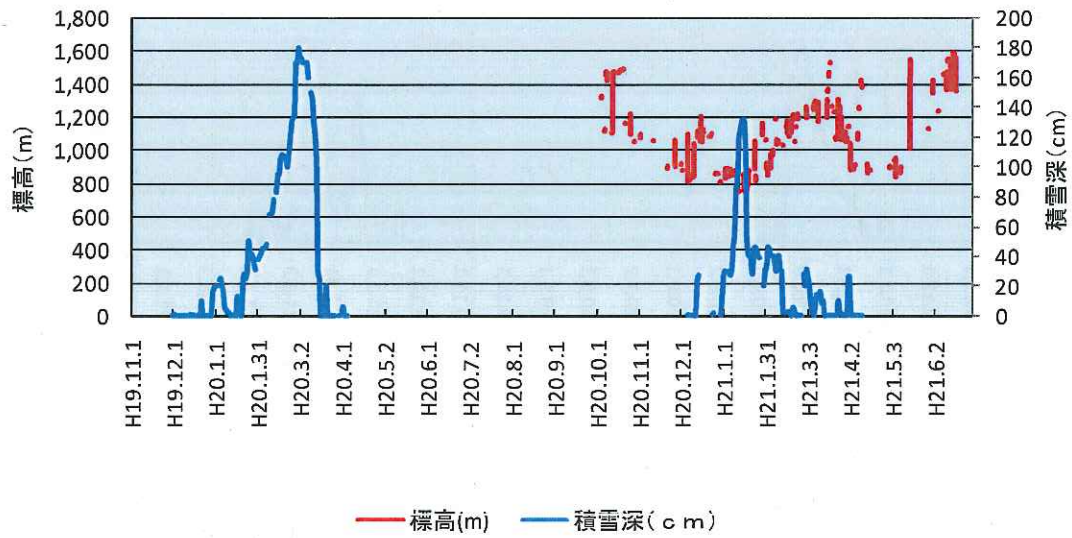


図7 ID1758の標高移動状況

※積雪深は大台教会の計測データを使用